

# 災害列島!

突然やってくる天災には、その時はだれもが恐れて警戒するが、しばらくするとひどい目にあった経験もいざされないまま忘れ去られてしまいます。  
一人ひとりが経験を忘れることなく“災害に強い地域づくり”に努めることが大事なのです

昭和20年9月 **枕崎台風**  
終戦直後を襲った猛烈台風。広島県で2,000名を超える死者・行方不明者。

昭和23年9月 **アイオン台風**  
岩手県で莫大な被害。北上川やその支流が氾濫。

昭和25年9月 **ジェーン台風**  
大阪湾で顕著な高潮。大阪・兵庫・和歌山などで大きな被害。

昭和26年10月 **ルース台風**  
鹿児島県で強風、高潮害。山口県で土砂災害。

昭和29年9月 **洞爺丸台風**  
日本海を発達しながら日本列島を通過し、青森県で被害。洞爺丸沈没。

昭和33年9月 **狩野川台風**  
狩野川が氾濫し大被害。首都圏でもがけ崩れや浸水の被害。

昭和34年9月 **伊勢湾台風**  
台風による死者・行方不明者最大。

昭和36年9月 **第三号台風**  
暴風と高潮による被害。室戸岬で最大瞬間風速84.5m/s以上。

昭和41年9月 **台風第24号、26号**  
同日2つの台風が西日本と東日本に上陸。

昭和49年7月 **台風第8号**  
梅雨前線により全国で大雨。土砂災害多発。

昭和51年9月 **台風第17号**  
秋雨前線を刺激し、全国的に記録的な大雨。

昭和57年7月 **台風第10号**  
長崎県を中心に記録的な大雨。東海地方に上陸。

平成3年9月 **台風第19号**  
青森県などで収穫直前のリンゴの落果など農業被害も甚大であった。

平成6年9月 **台風第7号**  
紀伊半島で暴風雨。三重県津で最大瞬間風速48.7m/s。

平成9年7月 **台風第9号**  
四国から東海地方にかけて暴風や大雨。奈良県上北山村で日降水量734mm。

平成10年9月 **台風第8、7号**  
2日連続して近畿地方に上陸。三重県上野で最大瞬間風速56.4m/s。

平成11年9月 **台風第18号**  
南西諸島・九州・中国地方で猛烈な風。中部地方で大雨。愛知県で竜巻発生。

平成12年9月 **台風第14号**  
東海地方で記録的な大雨。7万棟が浸水。名古屋市中で日降水量426mm。

平成13年9月 **台風第16号**  
久米島で最大瞬間風速50.8m/s。期間降水量967.5mmの記録的な大雨。

平成14年9月 **台風第21号**  
関東から北日本の太平洋側で暴風。静岡県石廊崎で最大瞬間風速53.0m/s。

平成15年8月 **台風第10号**  
北海道で集中豪雨。道路や中小河川が各地で寸断。

図柄はイメージです。

突然の水害に対して、イザ!という時のため、水防活動にご協力ください。



洪水から守ろうみんなの地域

## 水防月間

主催：国土交通省、内閣府、都道府県、水防管理団体（市町村等）  
 協賛：警察庁、防衛庁、総務省消防庁、全国知事会、全国市長会、全国町村会、日本放送協会、(社)日本新聞協会、(社)日本民間放送連盟、日本赤十字社  
 協賛：全国水防管理団体連合会、(社)日本河川協会、全国治水期成同盟会連合会、(社)建設広報協議会、(社)全国海岸協会、(社)全国治水防協会、(社)全国防災協会、(社)全国土木コンクリートブロック協会、(社)ダム・堰施設技術協会、(社)河川ポンプ施設技術協会、(社)雨水貯留浸透技術協会、(財)河川環境管理財団、(財)河川情報センター、(財)国土技術研究センター、(財)ダム技術センター、(財)ダム水源環境整備センター、(財)リバーフロント整備センター、全国建設弘済協議会

平成16年 5/1 土 ▶ 5/31 月 北海道は ▶ 6/1 火 ▶ 6/30 水

# いざ! という時のために...

水害から身を守っていくためには、一人ひとりが水害に対して関心を持ち、いざという時に備えて、日頃から準備していることが大切です。私たちにできることから始めましょう。

## ● 日頃から天気予報や注意報に関心を持ちましょう。

台風時や集中豪雨時はもちろん、日頃からTVやラジオなどで天気予報を確認して気象の変化に関心を持ちましょう。国土交通省でもインターネット・iモードで水害の情報を提供しております。



インターネット版

<http://www.bosaijoho.go.jp/>

iモード版

<http://www.bosaijoho.go.jp/i-index.html>

## ● 緊急時の携行品をひとつにまとめて準備しておきましょう。

緊急時に備えて、貴重品、洋服や下着、非常用食料などをまとめて用意しておきましょう。停電に備えて、懐中電灯やラジオの準備も大切です。荷物は避難の邪魔にならず、持ち出しやすいように必要最小限にまとめましょう。



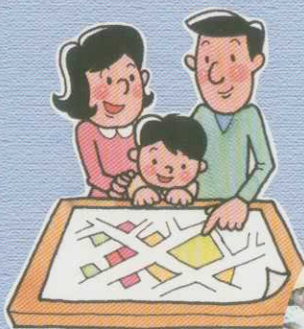
## 水防月間のイベントに参加しましょう!

水防月間のイベントは水防活動をみなさんに理解していただくため、様々なイベントによるPR活動を全国各地で開催しています。みなさんの積極的な参加、見学を心よりお待ちしております。



## ● 避難場所、避難経路を確認しましょう。

住民のみなさんが災害時において速やかに避難できるように、浸水想定区域や避難場所などを分かりやすく示した「洪水ハザードマップ」の整備などが全国の市町村で進められています。あらかじめ避難場所などを確認し、行き先も決めておきましょう。避難時にはお年寄りや女性、子供を優先的に避難させてください。また、家族が離れている時の集合場所や安全の確認できる方法も決めておきましょう。



## 水防活動にすすんで参加しましょう。



主な水防演習等

演習名	実施日	実施場所
白川・緑川水防演習	5月16日(日)	白川(右岸):熊本県熊本市小島町地先
利根川水系連合水防演習	5月22日(土)	鬼怒川(左岸):栃木県宇都宮市道場宿地先
木曾三川連合水防演習・愛知県総合防災訓練	5月23日(日)	木曾川(左岸):愛知県尾西市富田字砂原地先
吉野川水防演習	5月23日(日)	吉野川(左岸):徳島県美馬郡美馬町境目地先
阿賀野川水防演習	5月29日(土)	阿賀野川(右岸):新潟県新潟市濁川地先
円山川流域・但馬地域合同水防演習	5月29日(土)	円山川(左岸):兵庫県豊岡市大磯地先
江の川(下流)水防演習	5月30日(日)	江の川(右岸):島根県江津市渡津町地先
雄物川水防演習	6月5日(土)	雄物川(右岸):秋田県大曲市西根字東道地地先
天塩川水防公開演習	6月19日(土)	天塩川(左岸):北海道名寄市名寄大橋上流